



あばしりごみ通信

網走市ごみ減量・リサイクル情報

容器包装プラスチックの分別にご協力を

ご家庭から排出された容器包装プラスチックは、新たな製品の資源となるためリサイクル工場へ引き渡しています。プラスチックの元となる原油は、皆さんご存じの通り価格が高騰しており、様々な製品の価格が上がる原因の一つとなっています。容器包装プラスチックを一手間かけて分別し、ご家庭から排出されれば、こうした資源を守ることにつながり、埋立ごみも減らせます。

今一度、容器包装プラスチックの分別にご協力をお願いいたします。

特集！ 埋立ごみ減量化①

容器包装プラスチックの出し方(一例)

埋立ごみではなく容器包装プラスチック(黄色)で出しましょう！

お弁当の容器



色や油がついていても、
軽くすすいで固形物が取れたらOK!

食器洗いの残り水などで
すすぐか拭き取ってください

おそうぎの容器



シールは剥がれて
いなくてもOK!

液体の容器

中身を使い切
ればそのまま
出してOK



チューブ容器



はさみで切ると
すすぎやすいです

集められたごみはどこへ?

容器包装プラスチック(容プラ)の 処理担当者へインタビュー

「容プラ」は明治地区にある「網走市破砕・リサイクル施設」にて選別・圧縮梱包をおこなっています。

令和3年度、市内では635tの「容プラ」が排出されました。その内、指定ごみ袋や異物を除いた417トン（容積は25Mプール3.3個分）をリサイクルすることができました。

リサイクル業者へ出荷された後は、製鉄所で高炉還元剤として使われる他、電子材料などのプラスチック製品の原料となります。



1 1日あたり約2tの「容プラ」が処理場へ集められます

2 作業員の手選別で異物等を取り除きます

3 機械で圧縮梱包し月に5回ほど出荷します



4 皆さまへのお願い

食品が入ったままの容器や不織布マスクの混入はリサイクルの妨げとなります。また、写真のとおりカミソリ等の危険物が混入して作業員がケガをすることもあります。正しい分別にご協力をお願いいたします。

「容プラ」はごみ処分場に埋め立てられてしまうと分解しにくいため、何十年もそのまま残ってしまい、環境にも大きな負荷がかかります。

「容プラ」を分別していただくことで、ごみ処分場の延命化につながりますので、ご協力をお願いいたします。



これも「容プラ」

◎お問い合わせ先

網走市役所清掃リサイクル係

☎(0152)44-6111

内線(233・320)